

防災ニュース 10月号

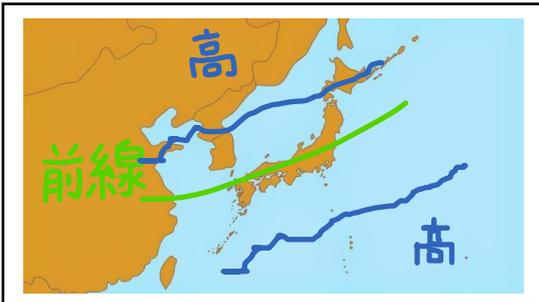
2024年10月15日

舞子高校防災ジュニアリーダー

能登地方豪雨

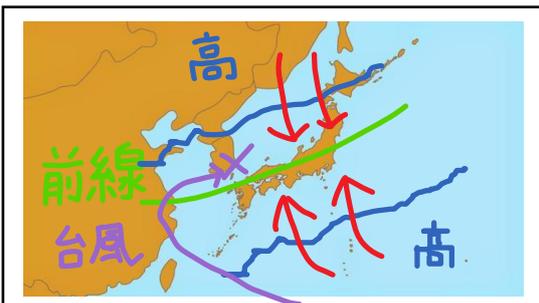
9月21日から23日にかけて石川県能登地方で豪雨災害が発生しました。台風14号から変わった温帯低気圧や、活発な秋雨前線や線状降水帯などの影響で、石川県奥能登地方を中心に記録的な豪雨となりました。

図解①…2方向からの湿った風の流れ込み



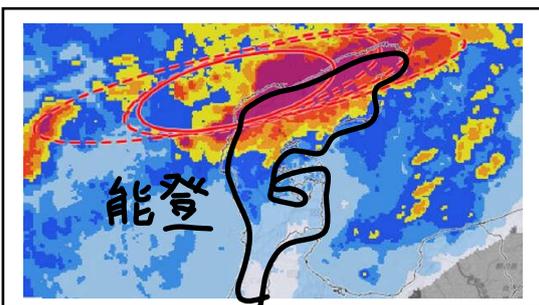
9月21日以前から秋雨前線に、北から大陸側の高気圧に沿って湿った風が、南から太平洋高気圧に沿って断続的に湿った風が流れ込み、前線の活動が活発化していました。

図解②…台風14号の影響



秋雨前線に影響を与えたのが台風14号です。台風14号は、沖縄を通過し、上海に上陸後、偏西風に乗って進路を急旋回しました。×印のところで温帯低気圧に変わりましたが、依然湿った空気塊が残っており、前線をさらに活発化させました。

図解③…線状降水帯の発生



21日午前9時ごろ、前線の南側にある能登上空に積乱雲が発達して線状降水帯が発生しました。図中の実線の赤丸印は現在発生している線状降水帯、点線の赤丸印は10分から30分後に線状降水帯の発生が予測されている雨域です。気象庁は同日午前10時50分、石川

県の輪島市・珠洲市・能登町に大雨特別警報を発表しました。図によると、能登半島の先端は赤紫色で表示されています。これは、80mm/h以上の降水強度を示しています。80mm/h以上の降水は恐怖感を感じ、車の運転ができないくらいの猛烈な雨です。

[気象庁 | ナウキャスト \(雨雲の動き・雷・竜巻\) \(jma.go.jp\)](https://www.jma.go.jp)

石川県によると、この豪雨災害により、輪島市で10人、珠洲市で3人、能登町で1人の死者14人の死者、行方不明者1人となりました。(10月4日時点)

私たちが募金活動をするなどできることがあります。能登地方に目を向けてみませんか。